

○ 地域社会の教育力の向上



… 令和6年度の重点項目

… 子どもへの支援の充実

【 】… 第2期京都府教育振興プランとの関連

〈目標〉

地域社会全体で子どもの学びや育ちを支える環境づくりを推進する。



地域学校協働活動研修会



みどりキャンプ



地域交響プロジェクト



地域未来塾

〈目標へのアプローチ・具体的対応〉



1. 地域・家庭・学校の連携・協働により子どもをはぐくむ取組の充実



地域住民による声かけ（あいさつ）・見守り運動の実施等、地域全体で子どもを見守る取組の支援【4⑥⑦】



地域学校協働本部の設置を支援することなどによる、地域社会全体で子どもの学びや育ちを支える地域学校協働活動の推進【5⑧】



目指す子ども像を共有して取り組むコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進 ※裏面に詳細を記載

- 地域学校協働活動の啓発資料「大切な〇〇のために！」を活用し、地域住民の参画を促進



「地域未来塾」等、子どもが身近な場所において学習に取り組むことができる環境の充実【4⑫】



子どもの健全育成に向け、青少年関係団体などがネットワークを充実させることにより、地域で子どもを包み込みはぐくむ環境づくりを推進



障害のある子どもとない子どもを対象とした「みどりキャンプ」の充実【2⑭】

2. 住民の参画やつながりを生み出すコーディネーターなどの人材育成の推進

- 地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターの養成・資質の向上、地域と学校の連携・協働に対する意識の高揚を目的とした研修会の充実【5⑩】



地域学校協働活動への高校生の参加を進め、郷土に誇りと愛情を持つ次代の地域づくりの担い手の育成を支援【5⑪】

3. 地域における多様な学習・体験活動の充実



放課後等の子どもの居場所づくりにつながる「京のまなび教室」等による、地域の特色を活かした体験活動や学習活動の充実【5⑫】



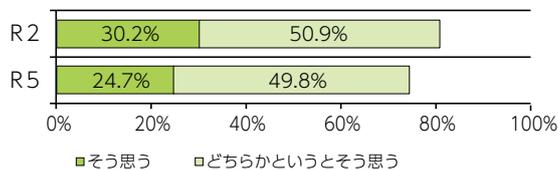
企業やNPO等と連携した「特別講師派遣事業」による地域での多様な体験活動を支援【5⑫】



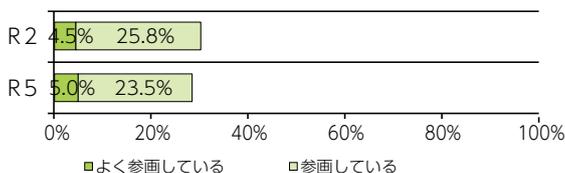
「地域交響プロジェクト（協働教育）」等により、NPOなどの地域課題の解決に取り組む団体を支援することで、地域で子どもを包み込みはぐくむ環境づくりを推進【5⑭】

京都府の“今”

●住んでいる地域が、子どもが育つのに良い環境だと思う人の割合



●子どもの有無にかかわらず、子どもの社会体験活動への協力など、何らかの形で子どもに関する活動に参画している人の割合



〔京都府民の意識調査〕（令和2・5年度実施）京都府

子どもが育つ場としての「地域」に対する府民の満足度が低下傾向にあること、また子どもとつながりを持つ機会がある府民は約3割にとどまることから、子どもが地域の中で育まれる場や地域の人と関わる機会が減少していると考えられる。

地域・家庭・学校が連携・協働することにより、地域社会との様々な関わりを通じて子どもが安心して活動できる居場所づくりや、地域社会全体で子どもの成長を支える環境づくりを推進していく必要がある。

地域の教育力を活かして子どもを育む「地域学校協働活動」について紹介しています。

地域学校協働活動

様々な分野の企業・団体・個人を、特別講師として京のまなび教室や小学校の授業へ派遣する事業です。

特別講師派遣事業

地域課題解決のため、地域において子どもの様々な学びや体験の場を創出する団体を支援しています。

地域交響プロジェクト（協働教育）